

剣道におけるコロナウイルス感染症対策：とくに熱中症を踏まえたマスク着用について

茨城県剣道連盟 医学委員会 委員長 林明人 令和4年6月10日

5月25日に文科省は学校での児童生徒のマスクの着用について、とくに熱中症対策を優先して緩和する方向での指針が出ました。一方、運動部活動については各競技団体が作成するガイドライン等を踏まえて必要な対応をとることとしています。

剣道は室内で発声を伴い接近する競技であり、全剣連でのマスクやシールド着用についてはこれまでのガイドラインに変わりありません。

従いまして、茨城県剣道連盟ではこれまでと変わらず面マスクやシールド着用をお願いします。

- ・ 剣道用の面マスクはスポーツマスクなどの自分に合ったものを使用し、熱中症に気をつけましょう。

- ・ 息苦しさや体調不良を感じたら、躊躇なく面をはずして、稽古場から外に出てマスクをとり、深呼吸して下さい。

□通気・換気にも留意して、水分、塩分もしっかり摂りましょう。児童生徒への指導を徹底するとともに、周囲の大人が常に注意を払うようにしてください。熱中症には大人自身も十分に注意し、無理をしないようにしましょう。

- ・ 稽古中は面マスク（スポーツマスク）と面に装着したシールドをしています。面を外したらスポーツマスクだけになります。スポーツマスクだけの場合には飛沫や微粒子・エアロゾルを防ぐ効果はかなり低下しています。感染力の強いオミクロン株対策としては、面をつける前や面を外した後には直ぐに不織布マスクに付けなおすことを励行することが肝要です。

- ・ 稽古前後での更衣室などでの密閉された空間や、大会などの役員・審判や係員などの昼食の際には密にならないようにして黙食としましょう。会話する際には不織布マスクをしましょう。

以上、皆で健康と安全に留意しつつ剣道のある生活を楽しみましょう。

【参考資料】

文部科学省 HP 「新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について」

https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/index.html

全日本剣道連盟 HP 「マスク・シールド着用についての説明」

<https://www.kendo.or.jp/information/20220523/>